

震災からの復興を世界へ発信！ ～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～



福島県 広野町
特定非営利活動法人 ハッピーロードネット



3 活動の成果や波及効果等

昨年度は約3千人の参加があり、現在1万本強の植樹が完了しています。
桜の成長に合わせて全国から桜見学の問い合わせが多く、近年では県の海外誘客事業により海外からも多くの観光客が訪れ、桜見学後、浜通りの復興状況を視察するきっかけとなっており、桜が波及的に福島復興状況のPR、風評被害払拭に寄与しています。
また、全国から植樹ボランティアを募集することにより、全国に浜通り復興支援のネットワークが形成され、大学生・高校生ボランティアスタッフも加わり、若い世代の人材育成、人材交流、継続的な活動に対する理解が拡大しています。



国道6号（広野町）における草刈りボランティア



植樹をする高校生 植樹した桜の開花状況

喜びの声



受賞者
特定非営利活動法人ハッピーロードネット
理事長 西本 由美子

コメント
子どもたちや全国の皆さんに応援していただいている「桜プロジェクト」や国道6号のゴミ拾いの活動などが評価され今回の受賞に至りました。これまでご支援ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

活動の内容
国道6号沿線の清掃、ふくしま浜街道・桜プロジェクトの運営など

活動の経緯
平成18年 第1回「こどもといっしょに未来のまちを考えるフォーラム in 相馬」開催（H22まで）
平成19年 第1回みんなでやっぺきれいな6国（現在まで）
平成20年 ハッピーロードネット設立
平成20年 地元高校と地域ボランティアによる地下道花壇の花植えを実施
平成22年 第1回「U-20が未来をつくるハイスクールサミット in 東北」を開催（H29まで）
平成25年 ふくしま桜プロジェクト ボランティア植樹開始
平成30年 高校生が被災地で考える防災サミット in Fukushima を開催（現在まで）

1 社会資本の概要

福島県浜通り地方は、東北地方太平洋沖地震により甚大な被害を受けました。原発事故による避難生活は、避難指示の解除が進むものの、若者の帰還への動きが鈍いのが現状です。
その浜通り地方の福島県いわき市から新地町まで縦断する一般国道6号は、幹線道路であり地域の生

活道路でもあります。2020年3月26日に東京五輪の聖火リレーが浜通り地方を出発地点とすることが決まりました。震災からの復興を歩むこの地域を通過することで、被災地の復興を象徴する光景となることが期待されています。



ふくしま浜街道・桜プロジェクト
国道6号（相馬市）におけるボランティア植樹



国道6号清掃ボランティア
「みんなでやっぺ！きれいな6国」

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成19年に開催した、まちづくりフォーラムで、参加した高校生から「きれいになれば、まちは明るくなる」との提案を受け、その年に国道6号沿線の清掃活動「みんなでやっぺ！きれいな6国」を始めました。
「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」は、いわき市から新地町まで浜通り地方を縦断する国道6号に約2万本、全長160kmの桜並木をつくる活動です。

東日本大震災後、いつか帰れる故郷を桜並木で迎えてやりたいとの思いから、高校生と交わした約束を実現するため、平成25年から桜の植樹を開始しました。
これらの活動は、大人になっても地域を愛する心を持ってほしいとの思いから、地元の高校生を中心として、企画・運営・進行を行っています。



国道6号の清掃活動をする高校生たち



国道6号に植樹する高校生たち



草刈りをする高校生たち

所在地
福島県いわき市勿来町 ～福島県相馬郡新地町大字埸木崎

活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 ハッピーロードネット
(0240-23-6172)

対象となる社会資本
一般国道6号
※管理者：国土交通省 磐城国道事務所



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編